



自動車排出ガス及び騒音等試験用諸元表

試験依頼者名		輸入者名	
諸元表 作成者	氏名	電話	
	住所	担当者	

1. 試験自動車諸元表

車名		型式		試験自動車製作者名称		車台番号(シリアル番号)		用途		形状	
								乗用・貨物・特種			
*車両重量		kg		使用燃料		無鉛ガソリン・プレミアム・軽油・LPG・CNG		LNG・メタノール・その他()			
乗車定員及び最大積載量		人		kg		過給機の有無		有 () 個 ・ 無			
等価慣性重量		記入不要		kg		給気冷却機の有無		有 () 個 ・ 無			
原動機型式又は番号		2サイクル・4サイクル・ロータリー		変速機		手動・足動・自動 前進 段					
原動機作動方式				副変速機の有無		有 ・ 無					
気筒数及び総排気量		気筒		L		変速機のギア比		1速			
最高出力(要単位)		PS,kW/		rpm,min ⁻¹		(JE05M 及び		2速			
最大トルク(要単位)		N・m/		rpm,min ⁻¹		加速走行騒音		3速			
燃焼室型式(圧縮比)		直噴式・副室式()		試験のみ記入)		4速		5速			
シリンダー径×行程		×		mm		5速		6速			
点火・噴射時期		° ± ° /		B,ATDC/rpm,min ⁻¹		7速		8速			
無負荷回転数		(N) (D) (P)		± ~ rpm,min ⁻¹		最終減速比		前輪・後輪・全輪			
燃料供給方式		噴射式・キャブレタ式()		個		駆動輪		前輪		後輪	
個数及び型式		型式()				タイヤサイズ		前輪		後輪	
試験自動車の寸法		長さ		幅		高さ		最終減速比			
		m		m		m		駆動輪		前輪・後輪・全輪	
		ホイールベース		m				タイヤサイズ		前輪 後輪	
並行輸入車型式欄(原動機型式)記入方法		日本型式		メーカー型式		記入例		タイヤ有効半径		JE05M、騒音時記入 m	
		有		有		(日本型式)メーカー型式		タイヤ空気圧		標準	
		有		不明		(日本型式)		kPa(kg/cm ²)		前輪	
		不明		有		()メーカー型式		実測		後輪	
		不明		不明		()				前輪	
										後輪	
										記入不要	
										記入不要	

*車両重量については、空車状態の自動車に燃料満量、油脂、冷却水を適正量とし、スペアタイヤ、工具類は除いて計量を行って下さい。

2. 一酸化炭素等発散防止装置等

種類	三元触媒 () 個	酸化触媒 () 個	三元酸化触媒 () 個	NOx吸蔵還元触媒 () 個	DPF () 個	エアポンプ () 個	リードバルブ () 個
製作者							
種類	EGR () 個	O ₂ センサー () 個	センサー () 個	NOxセンサー () 個	() 個	音器(騒音試験時記入消音器内の触媒の有無)	
製作者						有・無	

注意：① 一酸化炭素等発散防止対策が、試験自動車の自動車メーカーにおいて実施(装着)されている場合は、製作者欄に「メーカー純正」とご記入いただき、後付及び異なるものへ交換を行なっている場合は、製作者の名称をご記入下さい。
 ② 改造車で試験を行う場合には改造後の諸元をご記入下さい。なお、車両重量、自動車の幅、高さについては試験後訂正が行えません。その他の諸元についても資料等による説明がない場合、原則訂正が出来ませんのでご注意下さい。

3. 改造内容 (試験自動車が改造車の場合ご記入下さい。なお、記入欄が足りない場合には別紙による説明をお願いいたします。)

改造部位	箇所内容	燃料供給系、吸気系、排気系、原動機系、変速機系、その他 ()		
消音器等	品名	製作者	製品番号	

4. 車台番号(シリアル番号)の拓本貼付欄 (車台番号(シリアル番号)打刻様式の説明を併記、O(オー)と0(ゼロ)等ご注意下さい。)